

## 決算特別委員会

- ◎ 開催日時 平成 29 年 10 月 24 日（火） 10 時 01 分～16 時 16 分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 藤本健康医療福祉部長、笹田病院事業庁長、廣瀬企業庁長、  
辻井会計管理者、矢野人事委員会事務局長、千代監査委員事務局長、  
青木議会事務局長、池口土木交通部長および関係職員

### ◎ 議事の概要

- 1 議第102号、議第103号、議第104号、議第105号、報第7号、報第9号および報第10号について

#### 【健康医療福祉部および病院事業庁所管分】

委員からは、待機児童の解消について、保育士の確保に市町や事業者は苦勞されていることから、県は中長期的な視点を持って、地域ごとの状況を具体的に把握、分析を行うべきである、しが子ども体験学校推進事業について、従来の冊子からチラシでの事業の紹介となったことにより、効果に疑問を持たれる割合がふえていることから、できるだけ多くの子供たちが体験を行うためにも、事業を広めるためのよりよい方法を検討されたい、各県立病院の病床利用率の目標達成に向け、現在行われている取り組みに加え、県立病院としてふさわしい優秀な医師の確保にも取り組まれたい、などの意見が出された。

#### 【企業庁所管分】

委員からは、水道用水供給事業において、2040年には滋賀県も人口減少により約130万人になる推計も出ているが、企業経営の観点からは、ある程度先まで予測した対応が大事であるので、経営面や施設面などについて超長期的な視点での検討をお願いしたい、工業用水事業の契約について、契約水量と比較して実給水量が約6割となっているが、企業からはもう少し契約について検討してほしいという声も聞いており、受給者側とうまくバランスがとれるよう、先例にとらわれることなく、この契約内容でよいか内部できちんと議論して柔軟に対応いただきたい、などの意見が出された。

#### 【会計管理局、人事委員会事務局、監査委員事務局、議会事務局所管分】

委員からは、収入証紙の購入については、利用者の利便性のことを考えて、例えば県立高校を今よりも受験いただくためにも、まずは土日に購入できる場所をきちんと用意すべきではないか、については、実際に不便な思いをした人の声を聞くなどして現状を掌握し、改善策の検討を始めていただきたい、などの意見が出された。

#### 【土木交通部所管分】

委員からは、湖西線利便性向上対策事業について、地域住民や観光客が期待していたダイヤ改正や電車が止まった際の代替輸送が実現していない、ダイヤ改善、代替輸送、風対策をやってこそその利便性向上であるので実現に向けてJRとの協議を進められたい、入札執行後に設計積算誤り等が判明し落札決定が取り消された事例について、平成

28年度は平成27年度と比べて減ったとのことであるが、落札決定取消は県の信用を問われることになり本来あってはならないことなので、なくすための取り組みに努められたい、河川愛護活動事業・地域活動支援事業について、地元の川は自分たちできれいにしようとして地元住民は一生懸命頑張っておられるが、川ざらえした後の残土処分地の用意という条件がネックになっている、本来は河川管理者がすべきことを地元住民にお願いしているのだから条件を緩和すべきである、などの意見が出された。



#### 委員会で配付された資料

- 1 決算特別委員会部局別資料（平成28年度歳入歳出決算）健康医療福祉部
- 2 平成28年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）健康医療福祉部
- 3 決算特別委員会部局別資料（平成28年度病院事業会計決算）病院事業庁
- 4 平成28年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）、平成28年度長期継続契約締結結果（7千万円以上）病院事業庁
- 5 決算特別委員会部局別資料（平成28年度工業用水道事業決算、平成28年度水道用水供給事業決算）企業庁
- 6 平成28年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）企業庁
- 7 決算特別委員会部局別資料（平成28年度歳入歳出決算）会計管理局
- 8 決算特別委員会部局別資料（平成28年度歳入歳出決算）人事委員会事務局
- 9 平成28年度 人事委員会事業概要
- 10 決算特別委員会部局別資料（平成28年度歳入歳出決算）監査委員事務局
- 11 決算特別委員会部局別資料（平成28年度歳入歳出決算）議会事務局
- 12 平成28年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）議会事務局
- 13 決算特別委員会部局別資料（平成28年度歳入歳出決算）土木交通部
- 14 平成28年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）土木交通部